

横帯ブロック (横帯工用プレキャストブロック)

NETIS登録
QS-110005-VE
[活用促進技術]

横帯工 (のり覆工の延長方向の一定区間ごとに設け、護岸の変位・破損が他に波及しないように絶縁する) に使用する、プレキャストブロックです。

●特長

1. 工期短縮

型枠の設置、撤去、養生期間が不要なため、生コンクリート打設後、次工程の作業が行えるので、養生による工程待ちの解消や工期短縮が可能です。

2. 埋設型枠であり、生コンクリート打設時の型枠パレがありません。

3. 型枠工などの熟練工を必要としません。

4. 河川護岸法面部分のコテ仕上げ作業が不要です。



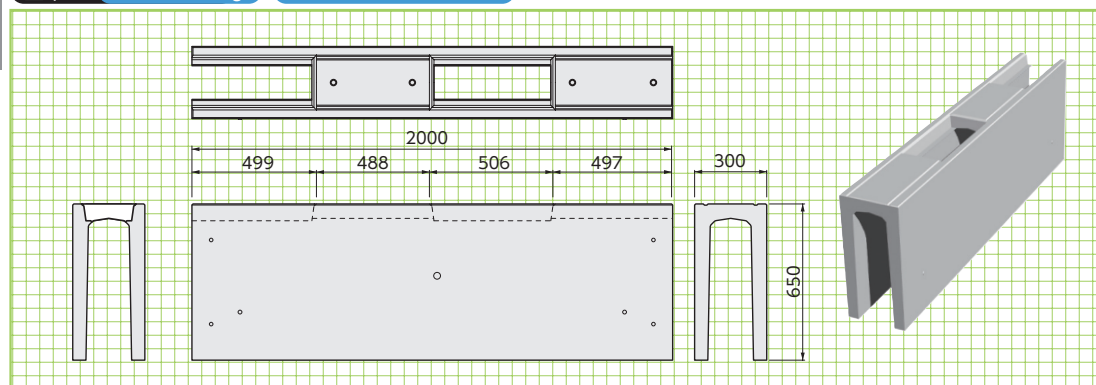
基本型

参考重量=400kg

充填コンクリート量:0.208m³

基本形状図

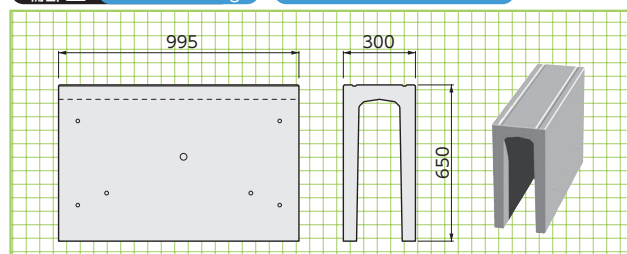
形状・寸法
重量



端部型

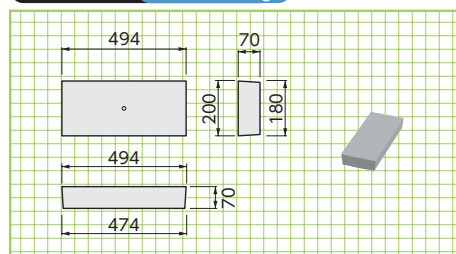
参考重量=215kg

充填コンクリート量:0.104m³



投入口蓋版

参考重量=15kg



施工例



▲小口止工



▲階段端部止工